



# 城南第二小だより[NO. 12]

「芽吹く春に」

校長 森嶋 尚子

緊張の日々を重ねながら、今年度最後のひと月までたどり着きました。

ウイルスという目に見えないものの理解に努め、感染防止のために個々人で、集団で何をすべきかを懸命に考え、教育活動については、大事なものは絶対に落とさないようにその意味や価値を問いながら形を工夫することに知恵を絞ってきました。大勢での練習や準備ができない中、日々の学習とうまく融合するように行事についても内容や指導を再考して進めてきました。

このような厳しい状況の中でも確実に学習を積み上げ、身に付けた力や思いを自分自身の手で表現・発表した子どもたち。子どもたちを注意深く見守りしっかりと支えてくださったご家族の皆様、そして学校に常に温かい応援をくださった地域の皆様に、今改めて感謝を申し上げます。

感染拡大防止対策については、まだしばらくこの厳しい状況が続きますが、本年度最後のひと月の一日一日を丁寧に積み上げ、令和3年度への橋渡しにしたいと思っています。

本年度当初、臨時休業中の家庭学習プログラムを思い返します。復習等のプリントに頼った学習に限界を感じ、本校の校内研究で培ってきた指導技術を駆使して、子どもたちが既に身に付けている知識・技能につなげることでスムーズな理解を促すことに重点を置いた「紙面による遠隔授業」を実施しようとしたのは緊急事態宣言の直後でした。教材研究と修正を繰り返し、教職員一丸となってプログラムの作成に取り組みました。校内研究で培ってきたとはいえ、まだまだ十分ではないところも多い指導技術です。しかし、ご家庭の皆様のご理解と多大なご協力によって、子どもたちの新学年の学習を進めることができました。家庭学習プログラムでの学習は、通常の対面授業で行う教師の口頭での「指示」や「質問」、「説明」等を文字にし、通常「聞かせる」ことで促している子どもたちの理解を「読ませる」ことに置き換えました。この時、「部分的でいいから音声を、先生たちの肉声を届けられないものか」と切実に思いました。聞いて理解することと読んで理解することの間にはギャップがあり、年齢が低いほどそのギャップは大きいからです。文字の学習がこれからという時期だった1年生には到底無理なことでした。そこで、ご家庭のどなたかに「読み上げて」いただくことをお願いしました。ご協力に、今改めて感謝する次第です。また、学習は教科書とノートを使うことを基本としました。学習の積み上げが目で見えるからです。登校が再開したら、これを共有し、そこにつなげて対面授業を行う計画を立てました。この時も「1週間に1回でいいから子どもたちのノートを写真に撮って学校に送信してもらうようなことができないだろうか」と考えていました。

それから1年も経っていない今、そのことが現実のものとなりました。新たに学習用具に加わった「タブレット」。鉛筆やノートと同じように使い慣れ、使い込みながらより適切な使い方を見出していかなければいけないと思っています。

弥生三月。荏原神社の御神木、寒緋桜も見ごろを経て、さらに春に向かって月日は流れます。希望の春。期待に胸ふくらむ春。息吹の春に心を寄せて。

## 今年度の校内研究への取り組み

研究主任 秋山智美

本校では、『深い学びを形成する教師の指導行動 ～認知の知見を生かした授業づくり～』をテーマに研究活動を進め、昨年度は2年間の研究を経て品川区教育委員会研究学校として研究発表を行いました。今年度も同じテーマを掲げ、国語の「物語」領域に絞って研究を進めました。しかし、今年度は新型コロナウイルスの影響で、これまでの実施方法での校内研究を進めることができなくなりました。そのような状況下でも、7月から提案授業を行い始め、2学期までで全教員1本ずつ計20本の提案授業を行い、さらに、その改善を踏まえて、3学期に改めて全員1本ずつ20本、計40本の授業実践を進めてきています。

本校の研究は、授業内の教師の働きかけである「指導行動」を明確にして、子どもたちに伝わるように言葉を選択して吟味していきます。「指導行動」を明らかにすることで、授業を参観している者も評価がしやすくなり、客観性の高い授業評価ができるようになります。今年度は、密を避けるために教職員全員が集まって検討・検証はできませんでしたが、紙面で授業評価を行い、相互評価を実践してきました。子どもたちが「分かる」授業を目指し、今後も授業改善を進めていきます。

## 来年度の「授業時間」・「登校時間」について

副校長 三田 智

現在、学校では、来年度の教育活動計画の立案が佳境に入ってきています。今年度はコロナ禍のため、「授業時間を一単位時間40分で運用する」ことが文部科学省により認められていました。来年度は昨年度まで同様、「**授業時間は一単位時間45分**」に戻ります。そうすると、6時間授業の日は今年度より30分下校時刻が遅くなることになります。

そのため、来年度の時程を現在最終検討中ですが、高学年（4年生以上）の登校時間を以下のように変更することは確定しました。

○高学年（4～6年）… 8時10分～8時20分 ※後ろを5分繰り上げる。

※低学年（1～3年）は、8時05分～8時20分で変更なし。

上記のように変更し、各種朝会・朝学習を8時25分から始められるようにします。現3・4・5年生は登校時間が変更になることをご承知おきください。

登校時間以外の時程については、来年度の大きな行事予定と併せて、今年度末に改めてお知らせいたします。

## 学年の窓から ～1年生～

1年学年主任： 若菜 紋子

入学してから早11か月。この1年で子どもたちは体だけでなく、心も大きく成長してきました。もうすぐ2年生になるという喜びを胸いっぱい詰めてながら、1年生最後の学習に取り組んでいます。

学習発表会では、体育科「ダンス」、生活科「昔遊びの発表」、市民科「もうすぐ2年生」の発表を行いました。司会進行も子どもたちが台詞を分担しながら行い、長い言葉も覚えて、堂々と発表することができました。発表が終わった後は、「保護者の方の顔が見えてほしかった。」「ぜんぜん緊張しなかった。」など、興奮した様子で、感想を話し合っていました。

来年度は2年生になり、新しい1年生も入学してきます。来年度の1年生のために、朝顔のバックを作って種を入れてプレゼントできるようにしたり、教室をきれいに飾り付けたりする学習にも一生懸命取り組んでいます。1年生で身に付けるべき基礎的・基本的学習もきちんと学習し、進級をむかえたいと思います。

## 学年の窓から ～5年生「学習発表会を終えて」～

5年学年主任： 下島 朝香

5年生は、先月の学習発表会で、国語科「古典の暗唱」、社会科「世界遺産調査発表」、英語科「ストーリーテリング・赤ずきん」の発表を行いました。これまで学習してきたことを、一人で、またはグループで発表し、どの子どもも十分に力を発揮していました。振り返りには、「初めは自信がなかったストーリーテリングも、友達と練習しているうちに笑顔でできるほど余裕が出てきた。」「世界遺産の発表で保護者の方がうなずいていて、内容を分かってくれてうれしかった。」「どう言えばうまく伝わるかを考えて言葉を選んだ。」などと書かれました。

大切なのは、本番の結果だけではなく、「そこに至るまでの努力」だと思います。子どもたちには、どんな結果でも「自分はこれだけ頑張ってきた。」と、胸を張って言えるような取り組みを実践してほしいと声かけをしてきました。

来年度は、学校全体をリードする立場になります。最高学年への進級に向けて、子どもたちの心の準備ができるよう、目と心を配っていきたいと思います。

## 3月の予定

1	月	保護者会（高学年 15:00～）
2	火	安全指導日／委員会活動
3	水	6年生を送る会(3年)
4	木	SC 6年生を送る会(2年)
5	金	6年生を送る会(1年)
6	土	土曜授業日 / 補習タイム
7	日	
8	月	全校朝会
9	火	卒業遠足(6)
10	水	6年生を送る会(4年)
11	木	SC 6年生を送る会(5年) / 全校午前授業 / 5年1組保護者会(15:00～)
12	金	児童集会 / 全校5時間授業
13	土	
14	日	
15	月	全校5時間授業
16	火	
17	水	卒業式特別時程始
18	木	SC
19	金	
20	土	春分の日
21	日	
22	月	全校朝会 / 全校5時間授業
23	火	給食終 / 卒業式予行(6)
24	水	卒業式
25	木	SC 修了式 / 机椅子移動(3h)
26	金	春季休業日始
27	土	
28	日	
29	月	
30	火	
31	水	

## 4月の予定 ※変更の可能性あり

1	木	
2	金	
3	土	
4	日	
5	月	春季休業日終
6	火	始業式 / 着任式 / 入学式
7	水	給食始 / 5時間授業 / 発育測定(3)
8	木	午前授業 / 発育測定(5)
9	金	安全指導日 // 発育測定(6)
10	土	
11	日	
12	月	発育測定(4) / 2～5年5時間授業
13	火	歯科(2・3) / 委員会活動
14	水	1年生を迎える会
15	木	内科(2・3)
16	金	発育測定(1)
17	土	土曜授業日
18	日	
19	月	計算力向上ウィーク / 視力(4)
20	火	品川区学力定着度調査(2-9年)
21	水	発育測定(2) / 避難訓練 / 家庭訪問始 / 午前授業
22	木	歯科(4・5) / 午前授業
23	金	視力(3) / 午前授業
24	土	
25	日	
26	月	視力(5) / 午前授業
27	火	職員朝会 / 視力(6) / 午前授業
28		視力(2) / 午前授業
29		昭和の日
30		離任式(6h) * 2～6年6時間授業